

【事業報告】

1. 組織強化委員会

正会員、賛助会員、協賛企業の新規開拓と組織の強化についての検討並びに関係者への積極的な働きかけを行った。

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日の入会者数：25 名（正会員）

退会者数：51 名（正会員及び功労会員） 4 社（賛助会員）

除名者数：6 名

平成 22 年 3 月 31 日現在会員数

正会員	功労会員	賛助会員	合計
330	132	49	511

2. 会報委員会

「社団法人 日本映画テレビプロデューサー協会報」<ANPA・NOW>を 11 回発行した。特集記事として「私の新人時代」「只今撮影中！」などをとり上げた。

また協会主催の催し物である 2010 年エランドール賞、総会、懇親会、ゴルフ会（春・秋）、プロデューサーズ・カフェ、国際ドラマフェスティバル 2009 などの開催告知と結果報告をそれぞれとり上げ、会員はじめ関係各位に約 800 部を毎号配布した。

さらにホームページ上に会報を掲載することにより全国的に存在をアピールした。

3. 著作権委員会

「全国フィルム・コミッション連絡協議会（FC）」において映像制作振興への支援を行った。

4. 国際交流委員会

第 22 回東京国際映画祭（2009 年 10 月 17 日～25 日 場所：六本木ヒルズ）並びに国際交流セミナーに参加した。

5. 親睦委員会

会員並びに映画、テレビ関係者の交流と親睦を図るため、第33回通常総会後の懇親会と2010年2月4日開催の新春パーティーを開催した。また春、秋2回の親睦ゴルフ会を行った。

6. 総務委員会

2010年度の協会手帳を作成し協会員に配布した。

また、ホームページによる協会のイベントの広報と活動内容についてより詳細に広くアピールするため、ホームページ制作についての業務改善を進めた。前年度に引き続き、法人移行手続作業を進めたほか、定款の変更の具体的協議を行った。

7. 国際ドラマフェスティバル in Tokyo2009

2009年10月19日(月): 明治記念館 授賞式・パーティ

10月20日(火): 千代田放送会館 海外招待作品上映会

国際ドラマフェスティバル in Tokyo2009が開会実施され、「東京ドラマアウォード」の選考を行った。以下については強力なサポートを行った。

***10月19日(月) 授賞式・パーティ 16:00~20:30**

開会宣言、海外招待作品紹介及び東京ドラマアウォード2009の各賞発表と授賞式が行われた。

☆海外ドラマ特別賞

中国「マーウエンの戦争」、インド「Balika Vadhu~小さな花嫁」、韓国「ベートーベン・ウィルス~愛と情熱のシンフォニー」、マレーシア「絆」

☆ローカル・ドラマ賞表彰

NHK仙台放送局「お米のなみだ」、札幌テレビ放送「桃山おにぎり店」

☆作品賞(優秀賞)表彰

NHK「お買い物」、テレビ朝日「刑事一代」、TBSテレビ「ROOKIES」、フジテレビ「風のガーデン」、フジテレビ「ありふれた奇跡」、WOWOW「空飛ぶタイヤ」

☆作品賞(グランプリ)表彰

日本テレビ「アイシテル~海容~」

***10月20日(火) 海外招待作品上映会・シンポジウム**

☆シンポジウム

「ヒットドラマの舞台裏」

招待者、報道関係者、マスコミ、協会員など参加者は252名であった。

8. エランドール賞委員会（顕彰事業）

2010年2月4日（木）新宿京王プラザホテル南館5階エミネンスホールにおいて「2010 エランドール賞授賞式・新春パーティー」を開催した。

受賞者、来賓、一般、会員の入場者は326名、報道関係者は46社が出席した。受賞者にはそれぞれトロフィー、記念品が贈呈された。作品賞には東京ニュース通信社よりTV Taro賞とTVガイド賞として各20万の賞金が贈られ、プロデューサー賞及びプロデューサー奨励賞には田中友幸基金賞として受賞者6人に賞金を贈った。

【エランドール賞受賞者一覧】

- ・作品賞 <TV Taro賞>
映画 「沈まぬ太陽」

- ・作品賞 <TV ガイド賞>
テレビ 「天地人」 以上2作品

- ・プロデューサー賞<田中友幸基金賞>
映画 小林 俊一（彩の会）
土川 勉（角川映画）
テレビ 内藤 慎介（NHK）

- ・プロデューサー奨励賞<田中友幸基金賞>
映画 石丸 彰彦（TBSテレビ）
テレビ 次屋 尚（NTV）
テレビ 村瀬 健（CX） 以上6名

- ・新人賞
岡田 将生 榮倉 奈々 松田 龍平 志田 未来
水嶋 ヒロ 多部 未華子 以上6名

- ・特別賞
木村 大作（監督）
テレビ朝日「刑事一代 平塚八兵衛の昭和事件史」制作チーム
松竹「釣りバカ日誌」シリーズ出演者及び製作チーム
故・森繁久彌（俳優） 以上4名

9. アクターズセミナー委員会（育成事業）

2009年11月15日（日）専門学校東京アナウンス学院 アトリエクマノ（新宿）において「2009年社団法人 日本映画テレビプロデューサー協会アクターズセミナー賞選定オーディション」を開催した。

第一部<ワークショップ> 講師：水田伸生氏（NTV）

第二部<アクターズセミナー賞選定オーディション>

第三部<出会いの広場>参加者とプロデューサーの交流の場

審査発表 全参加者の中から優秀者を表彰「（社）日本映画テレビプロデューサー協会アクターズセミナー賞」を授与。

受賞者（4名）今村 洋一 おの さなえ 小野 ゆり子
鶴町 梨紗

審査員は13名、受講者は54名であった。

第1号議案(議決事項)

(ロ) 平成21年度 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録について

平成21年度収支計算書

(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)

一 般 会 計

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業費	15,661,709	1. 基本財産運用収入	11,250
(1) エランドール賞発表会費	6,131,758	基本財産利息収入	11,250
(2) ドラマフェスタ費	743,333	2. 会費・入金収入	16,793,000
(3) セミナー費	141,883	入金収入	160,000
(4) 手帳発行費	418,710	正会員会費収入	12,017,000
(5) 会報発行費・広報費	1,905,832	賛助会員会費収入	3,534,000
(6) 事業人件費	3,060,672	功労会員会費収入	1,082,000
(7) 事業管理費(管理費より)	3,259,521	3. 事業収入	5,150,000
2. 総合研修費	64,976	(1) エランドール賞発表会収入	2,206,000
親睦委員会	43,389	(2) 手帳発行収入	4,000
諸委員会	21,587	(3) 会報発行収入	670,000
3. 管理費	7,467,969	(4) セミナー収入	270,000
給料手当	2,916,000	(5) フェスタ収入	2,000,000
賞与	759,000	4. 雑収入	277,697
法定福利費	533,449	受取利息収入	4,697
旅費交通費	141,400	雑収入	264,000
通信運搬費	153,364	タレント名鑑手数料	9,000
賃借料	2,371,272		
リース料	438,480		
水道光熱費	80,595		
消耗品費	196,871		
租税公課	12,000		
印刷製本費	63,336		
管理諸費	1,654,085		
会議費	1,043,874		
雑費	363,764		
事業管理費へ振替	△ 3,259,521		
4. 雑損失	280,000		
合 計	23,474,654	合 計	22,231,947
		当期収支差額	△ 1,242,707
次期繰越資金	9,370,041	前期繰越資金	10,612,748
総 計	32,844,695	総 計	32,844,695

※3.管理費の旅費交通費以下の50%を事業管理費とする。

平成21年度収支計算書

(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)

特別会計 (顕彰基金事業)

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
1. 事業費	500,000	1. 基金利息収入	2,916
合計	500,000	合計	2,916
次期繰越資金	5,268,000	前期繰越資金	5,765,084
総計	5,768,000	総計	5,768,000

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
金銭信託	5,268,000	正味財産	5,268,000
		(うち正味財産増加額)	(△497,084)
期末正味財産合計額	5,268,000	負債及び正味財産合計	5,268,000

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

一般会計

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	137,101	未払金	134,608
当座預金	601,736	前受金	568,000
普通預金	7,685,583	預り金	47,426
金銭信託	1,065,833	仮受金	25,350
前払費用	191,172	退職引当金	1,000,000
未収金	1,494,000		
貸倒引当金	△ 30,000		
電話加入権	89,041	正味財産	14,459,082
		(うち基本金)	△ 5,000,000
基本財産分貸付信託	5,000,000	(うち正味財産増加額)	△ 1,242,707
資産合計	16,234,466	負債及び正味財産合計	16,234,466

正味財産増減計算書

(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)

(単位:円)

科目	一般会計	特別会計	合計
増加資産の部			
当期収支差額	△ 1,242,707	△ 497,084	△ 1,739,791
増加額合計	△ 1,242,707	△ 497,084	△ 1,739,791
当期正味財産増加額	△ 1,242,707	△ 497,084	△ 1,739,791
前期繰越正味財産額	15,701,789	5,765,084	21,466,873
期末正味財産合計額	14,459,082	5,268,000	19,727,082

財産目録

(平成22年3月31日 現在)

一般会計

(単位:円)

科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
1. 現金	手許現金有高	137,101	1. 未払金	会報発行費他	134,608
2. 当座預金	三菱東京UFJ銀行渋谷支店	601,736	2. 前受金	会費前受金	568,000
3. 普通預金	三菱東京UFJ銀行渋谷支店	1,482,725	3. 預り金	源泉所得税他	47,426
	三井住友銀行渋谷支店	863,578	4. 仮受金	タレント名鑑預り金	25,350
	三井住友銀行渋谷支店	2,101,921	5. 退職引当金	従業員退職金用	1,000,000
	みずほ銀行渋谷中央支店	1,172,875			
	住友信託銀行東京営業部	1,075,096	負債の部合計		1,775,384
4. 郵便為替		989,388			
5. 金銭信託	中央三井信託銀行本店	1,065,833			
6. 前払費用	大橋セントラルビル家賃	191,172			
7. 未収入金	会費未収入金等	1,494,000			
8. 貸倒引当金	貸倒引当金	△ 30,000			
9. 電話加入権	(03) 5338-1235	89,041			
10. 貸付信託 (基本財産分)	中央三井信託銀行本店	5,000,000			
			差引正味財産		14,459,082
合計		16,234,466	合計		16,234,466

特別会計

(単位:円)

科目	摘要	金額
1. 金銭信託	住友信託銀行東京営業部	5,268,000
合計		5,268,000